

## ～「ハロウィーンだよ！登栄会!!」&amp;「まちゼミ」～

3回目となるハロウィーンイベントには、親子で楽しめる「参加型」の要素を取り入れ、まちゼミではリピーターの増加を図った。若手会員と大学生が連携した2本立てのイベントにより、新築マンション等に住む若いファミリー層の取り込みに成功した。

所在地：神奈川県川崎市多摩区登戸1737-1  
TEL・FAX：044-935-4445  
URL：<http://www.toeikai.com/>  
組合員数：45名  
商店街の類型：地域型商店街

## 商店街の概要と事業を実施した背景

区役所通り登栄会は、向ヶ丘遊園駅から北西に向かうバス通り沿いの商店街。区役所への通りだが、道幅が狭く、路線バスの往来が頻繁なため、安全な裏道を使う人が多い。区画整理後は現在の裏道がメイン通りに変わることとなっている。近隣には3つの大学があるが、徒歩の学生は少なく、来街につながっていないが、一方で、最近はマンションや建売住宅が増加し、若いファミリー層が徐々に増えており、商店街への取り込みが課題となっている。また、街区が区画整理の対象となっており、店舗の出退店が多いため、新規出店者の組合加入率の低下にも頭を悩ませている。

## 実施した事業の概要

## ①ハロウィーンだよ！登栄会！！の開催（平成26年10月25日）

前回までの抽選会中心の運営から、親子が参加できる昼・夜の二部構成に内容を変更。昼は子供たちが互いの仮装を披露し合い「妖怪体操」を楽しんだ。ゆるキャラの登場や模擬店の出店もあり、親子連れで大いに賑わった。

夕方からは、大人向けに地元の大学生やプロが演奏するジャズを聴きながらビールやカクテルを楽しんでもらい、高原野菜の詰め放題や組合員の模擬店出店で賑わいを演出。前は600名だった来場者が大幅に増えて2,000名を超えた。

## ②まちゼミの開催（平成26年10月と平成27年2月の2ヶ月間）

「まちゼミ」は10月に15講座・140名参加。2月は19講座・188名が参加し、「まちゼミ」体験取材の様態をSNSで発信したこともあり、回を重ねるごとに浸透していった。

「少人数制、販売・勧誘は一切なし」とすることで、安心して受講できる環境を整え、信頼を築いた。「プロが教えるオシャレな花の飾り方（生花店）」「基礎を覚えて簡単！ジオラマのススメ（模型店）」等、専門知識や役立つ内容に定員を超えた講座も複数あり、延べ328名が参加した。



## 成果と成功の要因



ターゲットが若いファミリー層であることから、若手会員が中心となり地元キャンパスのある専修大学渡辺ゼミにも企画段階から協力してもらい、若者目線からのアイデアを取り入れ、広報媒体にホームページやSNSを活用した。

「ハロウィーン」イベントでは、若いファミリー層に商店街やお店の存在を知ってもらうために、親子で楽しめる時間と空間を設けた。

「まちゼミ」は、受講者をリピーター化することを最大の目標にした。参加店は、受講者の生の声を店舗経営に活かすことで店の魅力が向上。受講者からは「今度は家族で利用したい」などの声も上がり、得意客の確保につながった。

## 今後の取り組み

現在は来街者の大半が高齢者だが、20代から40代のファミリー層を取り込むため、今後も子供から大人まで、家族で楽しめるイベントを続けていくこととしている。そして「ハロウィーン」は、地域のお祭りとして根付かせていきたいと考えている。商店街が活性化すれば組合の加入率の向上と組織強化につながり、活動内容の充実が可能となる。「まちゼミ」は、より生活に密着したテーマを取り上げ、個店を身近に感じてもらえるよう、コミュニケーションづくりを重視し、イベント後も商店街にリピーターとして足を運んでもらえるようにしたい。まちゼミにより、お店や店主を知ってもらえる効果は非常に大きなものがあると考えている。